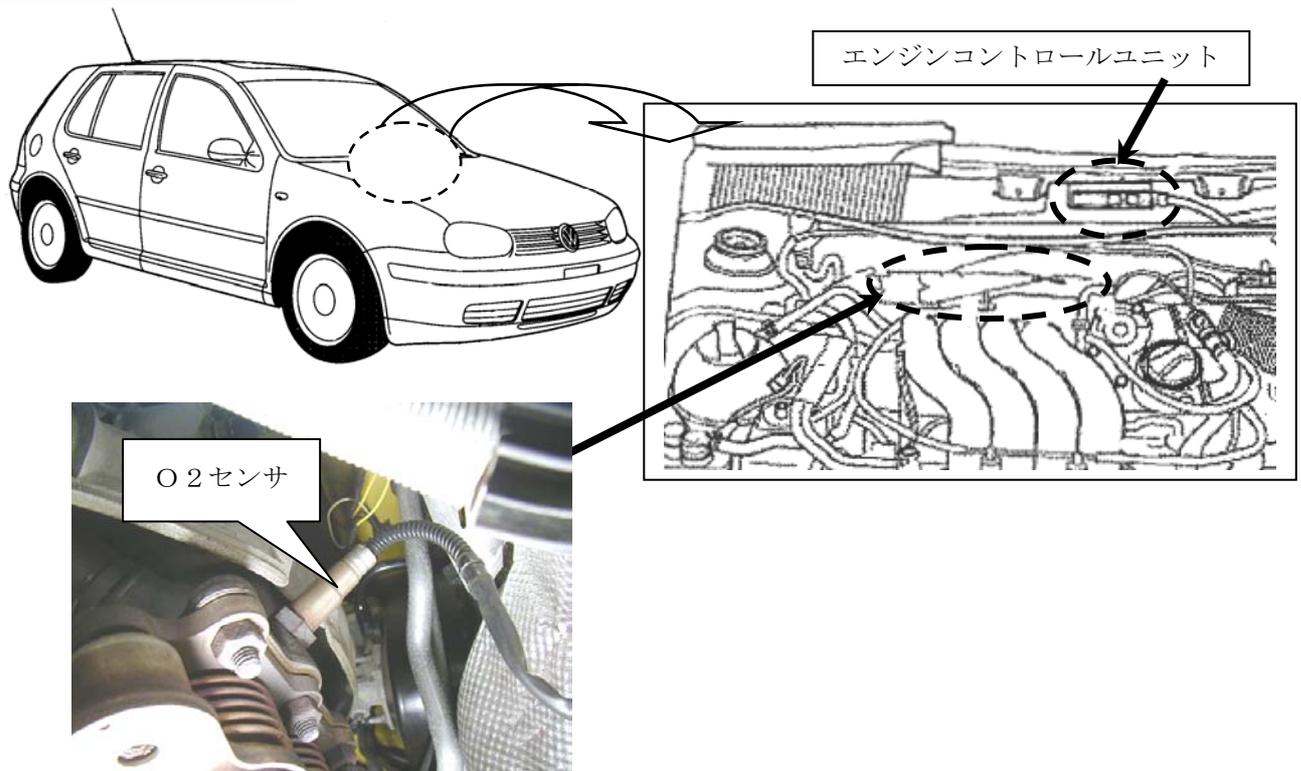


## 改善箇所説明図



### 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因

原動機制御コンピュータのプログラムが、始動直後等の冷機時に、O2センサーのセラミック部の温度を急激に上昇させる制御となっているため、外気温が低い気象条件下で、セラミック部に水が付着している場合、セラミックに亀裂が発生することがある。そのため、適切な空燃比制御ができず、最悪の場合、排出ガス値が基準を超えるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、O2センサーを良品と交換する。なお、平成16年7月22日付け「届出番号外1143」の作業において、エンジンECUの制御プログラムを書き換えられていない車両は対策プログラムに更新する。

識別：キャンペーンステッカーに「24F9、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に張付ける。

